

第75回 四国高等学校ソフトテニス選手権大会

競技上の注意（団体戦）

- 1 競技は令和7年度日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックに基づいて行う。
プレーはフェアプレーを旨とし、マッチの始めと終わりは相手をたたえ、握手をする。
- 2 3組対抗の点取り法とする。試合はすべてトーナメント、各マッチは7ゲームマッチとする。1回戦は片方のチームが2点先取しても3番目のマッチは行う。2回戦（準々決勝）以降は2点先取とし、2面展開の場合は勝敗が決定次第、進行中のマッチの順番に関係なく打ち切る。
- 3 到着受付は**8：10～8：40**大会本部（クラブハウス1階）にて行う。
選手変更・監督変更は、到着受付時までに関該県専門委員長を通して口頭で行う。
1回戦のオーダー（用紙は監督会議にて配布）は、到着受付時に大会本部に提出する。2回戦（準々決勝）以降のオーダーについては、対戦相手が決まり次第、5分以内に提出すること。
準々決勝以降は、原則、対戦相手が決まり次第10分後に試合を開始する予定である。
- 4 コート割、および進行は進行予定表通りとするが、進行状態、天候その他やむを得ない事情で変更することがある。進行状況によっては2面・3面展開も有り得る。
- 5 ベンチは、番号の小さいチームを北側（山側）とする。使用ボールは男子ケンコー、女子アカエムとする。
サービス（レシーブ）とサイドの決定は、マッチごとに行う。マッチ開始前の練習は1分以内とする。
- 6 対戦中、監督・控え選手は所定の位置（ベンチ）で待機すること。（私有の椅子の持ち込みは禁止する）
コート内での傘の使用は、プレーに支障のない限り認める。（黒色を基準とし、反射するものや蛍光色のものは認めない。）
- 7 チームの部旗・応援旗は、コート東西のフェンスのみ取り付けを許可する。
練習は指定されたコート・時間のみで行い、それ以外のボールを使った練習は壁打ち場以外禁止する。
- 8 審判は団体戦すべて地元審判員で行う。（副審については地元高校生が行う場合もある）
- 9 ユニフォーム・テニスシューズ・ラケットは、日本ソフトテニス連盟が公認したものを使用すること。
<競技中の服装について（補足）>
 - ① ハーフパンツのプリント（刺繍）について
場所は前面、裾とし、校名・校章のみの標記とする。大きさは、10cm×15cm以内とする。
 - ② 長袖のアンダーシャツ・スパッツについて
着用を認める。ただし、単色であること。
各部位を覆うサポーターは認めるが、着圧ソックスは認めない。
- 10 ゴミは各学校で持ち帰ること。

第75回 四国高等学校ソフトテニス選手権大会

競技上の注意（個人戦）

- 1 競技は令和7年度日本ソフトテニス連盟ソフトテニスハンドブックに基づいて行う。
プレーはフェアプレーを旨とし、マッチの始めと終わりは相手をたたえ、握手をする。
- 2 試合はすべてトーナメント、各マッチは7ゲームマッチとする。
- 3 到着受付は**8：10～8：40**に大会本部（クラブハウス1階）にて行う。
選手変更・ベンチ入り指導者変更は、到着受付時までには当該県専門委員長を通して口頭で行う。
- 4 コート割、および進行は進行予定表通りとするが、進行状態、天候その他やむを得ない事情で変更することがある。
- 5 ベンチは、番号の小さいペアを北側（山側）とする。使用ボールは男子ケンコー、女子アカエムとする。
サービス（レシーブ）とサイドの決定は、マッチごとに行う。マッチ開始前の練習は1分以内とする。
- 6 対戦中、プレーヤー以外にベンチ入り指導者1名がコート内所定の位置（ベンチ）に入ることを認める（私有の椅子の持ち込みは禁止する）。ベンチ入り指導者の服装は選手に準じた格好とする。
アンパイアに対しての質問はそのマッチのプレーヤーのみ許されており、ベンチ入り指導者がアンパイアへ質問することはできない。
ベンチ入り指導者はやむを得ない場合を除き、マッチ中に一度ベンチを離れたら、そのマッチのベンチに戻ることはできない。なお、**マッチ中のベンチ入り指導者の交代は認めない。**
コート内での傘の使用は、プレーに支障のない限り認める。（黒色を基準とし、反射するものや蛍光色のものは認めない。）
- 7 チームの部旗・応援旗は、コート東西のフェンスのみ取り付けを許可する。
練習は指定されたコート・時間のみで行い、それ以外のボールを使った練習は壁打ち場以外禁止する。
- 8 1回戦及び準々決勝以降の審判はすべて地元審判員で行う。（副審については地元高校生が行う場合もある）
それ以外は敗者審判とする。
- 9 ユニフォーム・テニスシューズ・ラケットは、日本ソフトテニス連盟が公認したものを使用すること。
＜競技中の服装について（補足）＞
 - ① ハーフパンツのプリント（刺繍）について
場所は前面、裾とし、校名・校章のみの標記とする。大きさは、10cm×15cm以内とする。
 - ② 長袖のアンダーシャツについて
着用を認める。ただし、単色であること。
各部位を覆うサポーターは認めるが、着圧ソックスは認めない。
- 10 ゴミは各学校で持ち帰ること。